

<避難所運営委員会のご紹介>

◆穴川コミュニティセンター避難所運営委員会 の取り組みをご紹介します。



令和5年1月14日(土)午前10時00分～
穴川町会集会所にて穴川町会の方々30数名が参画

令和4年11月6日(日)開催の「感染症を踏まえた避難所開設・運営訓練」の反省会を実施しました。

11月6日の訓練の様子は[こちら](#)

訓練の振り返りを行うことで、良かった点や改善点等が浮き彫りになり、次年度の訓練に向け、非常にいい機会になったと思います。

くらし安心室職員も同席し、各班の熱心な議論や意見交換にお邪魔させていただき、他の運営委員会へ参考になるものが多く得られ、非常に有意義なものとなりました。

また、令和4年7月31日開催「稲毛区防災講座(防災システム研究所所長山村武彦氏講演)」にご参加頂いた方より、「ご近所の力(地域防災力)」が大切であることを委員の皆様へご説明頂き、ありがとうございました。

引き続き、防災意識の向上や啓発等に向け、稲毛区くらし安心室で防災講演を企画して参ります。

稲毛区防災講座の様子は[こちら](#)



～各班に分かれて議論しました。～



(特別班コメント)

- ・災害時のトイレ対策の徹底が必要
- ・他の班がない状況でも、他の班の業務が行える体制づくりが必要

※特別班は、「民生委員で構成され、要支援者宅への呼びかけ及び救護支援の実施など」を行う班です。



(総務・広報班コメント)

- ・各案内表示があいまい
- ・訓練の目的をもっと地域へ周知
- ・キーボックスの周知
- ・各種ボックスの整理が必要

※総務広報班は、「運営事務、各種取りまとめ、避難所者入隊退管理、災害時の各種告知や広報活動など」を行う班です。



(救護・衛生班コメント)

- ・各種物品への表示掲示が必要
- ・救護用品の備蓄場所の周知

※救護・衛生班は、「負傷者応急手当避難者健康管理など」を行う班です。

(物資班コメント)

- ・備蓄品の整理と確認の必要性

※物資班は、「物資調達管理」を行う班です。

(施設班コメント)

- ・どのように行動するかもっと頭に入れる。
- ・穴川コミュニティセンターが新しくなり、資機材搬入時の養生が必要な個所有

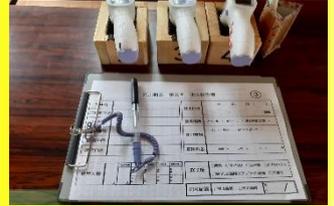
※施設班は、「避難所スペース管理、トイレ施設の維持管理など」を行う班です。

(食料班コメント)

- ・備蓄食料の見回り管理を交代で行う必要(女性だけでなく男性も管理に従事必要)
- ・電気ガスが使用できないときの対応の充実を(カセットコンロなど増やすべき)

※食料班は、「食料飲料水管理、炊き出しなど」を行う班です。

(プラスα情報) 受付の感染対策もバッチリ◎



～以下委員会さんが作成した資料で意見交換しました。～

穴川町会 各位

令和4年12月吉日

穴川町会

コミュニティセンター
「穴川CC避難所開設・運営訓練」開催しました。（ご報告）

令和4年11月6日(日)、101名の参加を得て「感染症を踏まえた訓練」を2年振りに行いました。

穴川町会の避難所は【穴川コミュニティセンター】です。

大地震・台風等災害時に、必要に応じてお集まりください！

※体調に不安がある方・発熱等症状がある方は特別避難所(穴川集会所)へ



負傷者など

2次受付

車いす
松葉杖の方
ベビーカー・幼児などは
1階 多目的室へ

ワンタッチパーテーション
(ファミリールーム)や簡易トイレを体験



一般避難者



避難スペースを参加者で準備



段ボールベットの
組立訓練・使用体験

4人家族(3日間)
必要な水・食糧の展示



※穴川CC避難所運営委員会とは、委員長・副委員長・総務班・施設班・救護衛生班・食糧班・物資班・広報班・特別班を地域住民で構成。年に数回会議で話し合い、準備を行うとともに訓練を重ね、災害時に備えています。

コミュニティセンター
「穴川CC避難所開設・運営訓練」成果報告

令和4年11月6日(日)、ブロック長や新旧班長・一般参加者も加えた101名で「感染症を踏まえた穴川CC避難所開設・運営訓練」を2年振りに開催することができました。訓練にご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

中央區長も参加してくださいました



8:00 運営員 穴川集会所 集合



穴川cc前にて準備

9:10 施設組が施設点検を実施・安全確認後、訓練がスタート

9:30 一般参加者 集合



1次受付



体調に不安がある方
発熱等
症状がある方は
特別避難所へ
(穴川集会所)



2次受付

穴川cc エレベーター前



1階
大広間



負傷者など

2階 体育館

1階
多目的室



簡易トイレについて
体験・説明



一般避難者

避難スペースを準備したり
実際に体験することでイメージを明確に



車いす・松葉杖
ベビーカー・幼児
など



ワンタッチパーテーション
(ファミリールーム)体験



段ポールベットの
組立訓練・使用体験



4人家族(3日間)
必要な水・食糧
の展示



10:15 食糧庫から保存食の説明・参加賞(アルファ米など)の配布

10:30 訓練終了・反省会